

(別記様式第11号) (第3の8関係)

(地域)

平成19年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	キャラクターの店頭配置によるごぼとん井の町のイメージアップによる活力の創出事業
事業主体 (連絡先)	ごぼとん井会 代表 松澤喜好 (電話番号:0265-36-2226、FAX:0265-36-2227)
事業区分	
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	591,675円(うち支援金:500,000円)

事業内容

キャラクター作成と店頭配置により、ごぼとん井の町のイメージアップが図られ、観光客と県外客の増加が図られた。特に5月の連休、盆の期間中はごぼとん井の販売量は盛況。

ごぼとん井まつりには、昔懐かしいチンドン屋さんによる宣伝と来場者に70食の無料試食会を開催したが当日に台風と重なり、大雨に合い気分がそがれてしまい残念だったが松川名物ごぼとん井が町のイメージアップにつなげる事が出来た。



自己評価 (事業実施率)

【 B 】 100%

事業効果

1. 盆、連休でのごぼとん井販売量が増加した。
2. 県外から訪れる客が報道関係やインターネットの効果により増加傾向にある。
3. りんご収穫シーズン(果樹観光とのタイアップ)にごぼとん井目当てのお客さんの増加
4. 果樹組合員との連携が密になり、果物の購入とごぼとん井の売上との相乗効果により、販路拡大に期待ができるようになった

【目標・ねらい】

- 観光振興
- 名物井の創出に寄る賑わいづくり
- 地域活力と販路拡大
-

自己評価 (事業実施率)

【 B 】 80%

今後の取り組み

- ①ごぼとん井の味の追求に終りはなく、定期的に各店の持寄りによる試食と改良研究
- ②素材(ごぼう、黒豚)が間に合わない問題点が出始めており、生産量拡大への依頼と対応
- ③黒豚養豚業者が少ない事と生産量に限りがあるため、コスト面の課題と生産者との運営強化策への構築
- ④信州物産フェアへの要請もあり、スタッフの育成

※自己評価欄は「A」90%以上「B」70~89%「C」50~69%「D」49%以下で示すこと。